

2027
共通テスト
直前対策問題集

第1回

第1回

歴史総合，世界史探究

100点／60分

(解答番号 ~)

第1問 歴史総合の授業で、生徒たちが「日本の世界史教科書や入試問題」という主題を設定し、調べたことをまとめた。次の文章A～Cを読み、後の問い(問1～8)に答えよ。(配点 25)

A 最初の授業で、「日本の世界史の授業の開始はいつからで、どんなものであったか」という問いを立て、調べたことをパネルにまとめた。

パネル

- ・日本における高等学校の{世界史}は、社会科の選択科目として①1949年4月に授業が開始され、1952年から文部省による検定教科書が使用された。
- ・内容は通史的なもので、各社の教科書は、共通して先史・古代・中世・②近代・現代の時代区分が基本となっていた。
- ・検定教科書が発行されるまでの期間には、多様な内容の準教科書と呼ばれるさまざまな書籍が発行され、そのなかには単純な通史的記述ではなく、設定した問題に沿って教材を配列したものもあった。
- ・検定教科書では近代が重視され、その近代はルネサンスから第一次世界大戦という長い期間を漠然と対象としていた。
- ・③1945年から1950年代前半までの6～10年間を、約10～20ページを使って詳細に記述していた。

問1 下線部①の1949年から1952年の日本について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 自由民主党が政権与党，日本社会党が野党として国会で対立する体制ができあがった。
- ② 朝鮮戦争が起こり，急遽結成された日本の警察予備隊が参戦した。
- ③ アメリカ軍が日本から完全撤退することを定めた日米安全保障条約が締結された。
- ④ 日本国有鉄道労働組合員の犯行とされた，下山事件・三鷹事件・松川事件が起こった。

問2 下線部②の近代と現代の境界は，第一次世界大戦開始だとされる。その区分にしたがえば，次の出来事あ～きと近代・現代との組合せとして正しいものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。

- あ イタリアにおけるムッソリーニ政権の成立 — 近代
- い 中国における蔣介石による上海クーデタ — 現代
- う 日本における第1回普通選挙 — 近代
- え 中国における変法運動 — 現代
- お ロシアにおける血の日曜日事件 — 近代
- か フランスにおけるドレフェス事件 — 現代
- き イギリスにおける第1回万国博覧会 — 近代

- ① あ・う ② あ・え ③ い・え
- ④ い・お ⑤ う・か ⑥ う・き

問3 下線部㉔の世界史の教科書の部分で**取り扱われなかった**と考えられる出来事を、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 第二次世界大戦での日本の敗北
- ② 北大西洋条約機構(NATO)の成立
- ③ 日本国憲法の施行
- ④ ベルリンの壁の建設

sample

B 次の授業で、さらに「最初の頃の世界史の入試問題はどのようなものだったのか」について、生徒たちと先生が話をしている。

先生：今日はまず、この問題を見てください。

問題

唐と朝鮮半島との交渉について書け。

解答

唐は朝鮮半島の新羅と結んで、百済を滅ぼした。百済復興を支援した日本を唐・新羅連合軍は破り、さらに高句麗も滅ぼした。新羅は朝鮮半島を統一し、唐に朝貢した。

先生：実はこの問題は、1910年度の旧制高等学校の歴史の④入試問題なんです。

秋山：100年以上も前の問題なんですか。

先生：そうです。当時、この問題の出来がすごく悪かったらしく、「韓国に対する歴史的観念がこのように欠乏しているのは我が国の国民として健全な常識をもっているとは言えない」と報告書に書いてあるそうです。

竹井：1910年というと、**ア**時代の終わり頃ですよ。そんな昔に今と同じような問題が出題されていたのを知って、なんか不思議な感じがします。

花田：でも、この問題ができないことが、どうして健全な常識をもっていないなんて話になるんだろう。

先生：いいところに気がつきましたね。

原口：そうか、1910年というと**イ**年ですね。

先生：そのとおりです。

問4 下線部㊸に関連して、次の年表に示した a ~ d の時期のうち、中国で官吏登用試験の科挙が廃止された時期として正しいものを、後の①~④のうちから一つ選べ。

年 表

<input type="text" value="a"/>	1900年 義和団戦争勃発
<input type="text" value="b"/>	1911年 辛亥革命勃発
<input type="text" value="c"/>	1937年 日中戦争開始
<input type="text" value="d"/>	

① a ② b ③ c ④ d

問5 会話文中の空欄 に入る語あ・いと、 の時代について述べた文 X・Y との組合せとして正しいものを、後の①~④のうちから一つ選べ。

に入る語

あ 明治 い 大正

の時代について述べた文

X 渋沢栄一が、大阪紡績会社を設立した。

Y 日本が、シベリア出兵を行った。

① あ—X ② あ—Y ③ い—X ④ い—Y

問6 会話文中の空欄 に入る文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 日本と結んだ金玉均らの甲申政変が失敗した
- ② 日朝修好条規(江華条約)が結ばれた
- ③ 日本が韓国を併合した
- ④ 三・一独立運動が起こった

Sample

- C 歴史総合の教科書の目次を見ながら、生徒たちと先生がこれまで学習した内容について復習をしている。

目次

世界のつながり
8世紀の世界／13世紀の世界／16世紀の世界／18世紀の世界
第1部 近代化と私たち
第1章 結びつく世界と日本の開国 — A
第2章 国民国家と明治維新 — B
第2部 国際秩序の変化や大衆化と私たち
第3章 総力戦と社会運動 — C
第4章 経済危機と第二次世界大戦 — D
第3部 グローバル化と私たち
第5章 冷戦と世界経済 — E
第6章 世界経済の変容と日本

- 問7 教科書中でそれぞれの時代についてのコラムを調べ、題目を書き出した。コラムの題目と、その教科書中の項目(目次中のA～D)との組合せとして**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① コラム「貴婦人のドレス — イギリスにおける綿織物ブーム」 — A
- ② コラム「お雇い外国人 — 殖産興業を進めるために」 — B
- ③ コラム「新兵器の登場 — 戦車・毒ガスなど」 — C
- ④ コラム「カウンター＝カルチャー — ウッドストック＝フェスティバル」 — D

問8 目次中の項目Eの冷戦について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 冷戦とは、先進資本主義国と開発途上国間の戦闘をともなわない対立のことである。
- ② 冷戦は、キューバのミサイル基地建設をめぐる対立から始まった。
- ③ 冷戦期には、ユーゴスラヴィア内戦で、対立が激化した。
- ④ 冷戦の終結は、アメリカ合衆国とソ連の首脳のマルタ会談で宣言された。

sample

2027
共通テスト
直前対策問題集

第3回

第3回

歴史総合，世界史探究

100点／60分

第5問 世界史探究の授業で、「α」という主題を設定し、授業や学習が行われている。次の文章A・Bを読み、後の問い(問1～6)に答えよ。(配点 18)

A ペルシア戦争について、主題を踏まえて授業が行われている。

先生：今日はペルシア戦争について学びます。

井上：先生、ペルシア戦争って①ギリシアのポリスとアケメネス朝の戦争ですよ。

先生：そうですよ。

井上：なのに、どうしてペルシア戦争なのですか。しかも戦場はマラトンの戦いとか、サラミスの海戦とか、ギリシアの地で行われたのに。

先生：なるほど、いいところに気がつきましたね。それは一言で言うとギリシア側からみた名前だと言うことになるでしょうね。私たちが知っているこの戦争の記録は、ギリシア側からの記録ですから。

上野：サラミスの海戦につづくアでギリシア側が勝利して、戦争は終わったのですか。

先生：いえ、まだ終わったわけではなかったのです。だから、ペルシア軍の再攻を恐れた諸ポリスは、②アテネを頼り、デロス同盟を結成したのです。

守安：スパルタは参加しなかったんですね。

先生：スパルタは、自らを中心としてペロポネソス同盟を結成していました。アテネは、デロス同盟を結成して対抗する勢力圏を形成することをねらったのです。デロス同盟に加わったポリスは、軍船・兵士の提供や毎年の軍資金の納入を義務づけられ、定期的に同盟総会が開催されたものの、当初から軍事指揮権はアテネの将軍たちが独占し、財務官もアテネ市民から選ばれました。

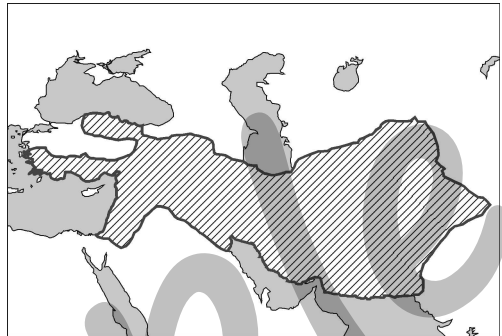
問1 下線部①に関連して、次の図a・bの斜線部分は、ギリシア人が建てたある王朝の支配領域を示したものである。この王朝の名と、それぞれの図が示す支配領域の時期との組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。

27

図 a



図 b



- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| ① アンティゴノス朝 | 図 a — 前4世紀末 | 図 b — 前3世紀末 |
| ② アンティゴノス朝 | 図 a — 前3世紀末 | 図 b — 前4世紀末 |
| ③ セレウコス朝 | 図 a — 前4世紀末 | 図 b — 前3世紀末 |
| ④ セレウコス朝 | 図 a — 前3世紀末 | 図 b — 前4世紀末 |

問2 会話文中の空欄 **ア** に入る戦いの名 **あ・い** と、ペルシア戦争が起こるきっかけとなった出来事 **X・Y** との組合せとして正しいものを、後の①～④のうちから一つ選べ。 **28**

ア に入る戦いの名

あ カイロネイアの戦い い プラタイアの戦い

ペルシア戦争が起こるきっかけとなった出来事

X ペルシア支配下のギリシア人諸都市が反乱を起こした。

Y ペルシアとギリシア人諸都市がシリア進出をめぐる争った。

① あ—X ② あ—Y ③ い—X ④ い—Y

問3 下線部⑥に関連して、古代のアテネで起こった出来事について述べた次の文 **あ～う** について、古いものから年代順に正しく配列したものを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 **29**

あ ペリクレスがパルテノン神殿を建設した。

い ソロンが財産政治を行った。

う クレイステネスが陶片追放(オストラキスマス)の制度を始めた。

① あ—い—う
 ② あ—う—い
 ③ い—あ—う
 ④ い—う—あ
 ⑤ う—あ—い
 ⑥ う—い—あ

B 生徒たちが近現代のインドについて調べたことをもとに、主題を踏まえて考察を行い、その内容をまとめたパネルを作成した。

パネル

ハイダル＝アリーは、南インドのマイソール王国で軍事的指導者として頭角をあらわし、18世紀後半に王国の実質的支配者となった。当時のインドでは、プラッシーの戦いでイギリス東インド会社が **イ** との競争に勝利し、インドの植民地支配を拡大しつつあった。ハイダル＝アリーは **イ** の協力を受けて自軍の近代化を進める一方、マラーター同盟やニザーム王国など、他の地方勢力とも連携してイギリスに対抗しようとしたが、マイソール王国の強大化を恐れる他の地方勢力は、結局イギリスの側についた。4度にわたるイギリスとのマイソール戦争の最中にハイダル＝アリーは病死し、子のティプー＝スルタンがその事業を受け継いだ。最終的にマイソール王国は敗北し、南インドはイギリスの支配下に入った。

問4 パネル中の空欄 **イ** の国王について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **30**

- ① フィリップ4世は、三部会を初めて招集した。
- ② フリードリヒ2世は、シュレジエンを獲得した。
- ③ フェリペ2世は、ポルトガルを併合した。
- ④ アンリ4世は、カルヴァン派の信仰を禁止した。

問5 A・Bの授業やパネルの内容を参考にしつつ、112ページの第5問冒頭の空欄 α に入る主題あ・いと、その主題をさらに探究するための世界史上の出来事X～Zとについて、最も適当なものの組合せを、後の①～⑥のうちから一つ選べ。 $\boxed{31}$

α に入る主題

- あ 世界史上において、国家などのあいだの提携や対立は、どのような状況のもとで生まれるのだろうか
- い 世界史上において、国家は自国の経済的発展のために、どのような手段を用いたのであろうか

世界史上の出来事

- X ドイツとロシアによる再保障条約の締結
- Y ポルトガルが支援したアジア航路(インド航路)開拓
- Z 古代エジプトのアメンヘテプ4世(アクエンアテン)による改革

- ① あ—X
- ② あ—Y
- ③ あ—Z
- ④ い—X
- ⑤ い—Y
- ⑥ い—Z

問6 インドの文化について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 $\boxed{32}$

- ① ヴァルダマーナ(マハーヴィーラ)は、ジャイナ教を創始した。
- ② マウリヤ朝の時代に、ヘレニズム文化の影響を受けて仏像が制作された。
- ③ ナーナクは、戯曲『シャクンタラー』を著した。
- ④ シャー=ジャハーンは、クトゥブ=ミナールを造営した。

2027
共通テスト
直前対策問題集

第1回

第1回

歴史総合，世界史探究

sample

【解答・採点基準】

(60分 100点満点)

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点
第1問 (25)	A	問1	1	④	3
		問2	2	④	4
		問3	3	④	3
	B	問4	4	②	3
		問5	5	①	3
		問6	6	③	3
	C	問7	7	④	3
		問8	8	④	3
第1問 自己採点小計					
第2問 (22)	A	問1	9	④	3
		問2	10	⑥	3
		問3	11	③	3
	B	問4	12	①	3
		問5	13	②	4
	C	問6	14	④	3
		問7	15	①	3
第2問 自己採点小計					
第3問 (21)	A	問1	16	③	3
		問2	17	④	3
		問3	18	③	3
	B	問4	19	④	3
		問5	20	③	3
	C	問6	21	③	3
		問7	22	②	3
第3問 自己採点小計					

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点
第4問 (16)	A	問1	23	④	3
		問2	24	②	3
		問3	25	⑥	4
	B	問4	26	③	3
		問5	27	①	3
第4問 自己採点小計					
第5問 (16)	A	問1	28	④	3
		問2	29	②	3
		問3	30	①	4
	B	問4	31	④	3
		問5	32	⑧	3
第5問 自己採点小計					
自己採点合計					

第1問 世界史教科書や入試問題

A

問1 1 ④

④日本国有鉄道をめぐる怪事件とされる下山事件・三鷹事件・松川事件は、1949年に起こった。日本国有鉄道労働組合員の犯行とされたが、陰謀説もある。①自由民主党が政権与党、日本社会党が野党として国会で対立する体制ができあがったのは、1950年代半ばのことで、55年体制と呼ばれる。②1950年に朝鮮戦争が起こると、日本では警察予備隊が結成され、その後自衛隊に発展するが、警察予備隊は朝鮮戦争に参戦していない。③朝鮮戦争中の1951年に、日本はサンフランシスコ平和条約を結ぶとともに、アメリカ合衆国と日米安全保障条約を結び、アメリカ軍の日本駐留を認めた。

問2 2 ④

④第一次世界大戦勃発は、1910年代半ばである。い。中国国民党の蒋介石が中国共産党員を弾圧した上海クーデタは、1920年代に起こったので現代となる。お。ロシアにおける血の日曜日事件は、1900年代なので近代である。①②あ。イタリアにおいて、「ローマ進軍」によってムッソリーニ政権が成立したのは1920年代なので現代。③④う。日本における第1回普通選挙の実施は1920年代なので現代。②③え。中国における変法運動は19世紀末なので近代。⑥か。フランスにおいて、ユダヤ系軍人がドイツのスパイ容疑で逮捕された冤罪事件であるドレフュス事件は、19世紀末で近代。⑥き。イギリスのロンドンにおける第1回万国博覧会は、19世紀半ばなので近代である。しかし、上述のとおりうは近代ではなく現代である。

問3 3 ④

④ベルリンの壁の建設は1961年であり、「1945年から1950年代前半まで」の時期にあてはまらない。①第二次世界大戦での日本の敗北、すなわち第二次世界大戦の終結は1945年。②北大西洋条約機構(NATO)の成立は1949年。③日本国憲法の施行は、1947年である。

B

問4 4 ②

②科学は、義和団戦争後に清によって行われた光緒新政(新政)で20世紀初めに廃止された。また、清は憲法制定と国会開設を約束したが、実現はしないまま、1911年に始まる辛亥革命によって、翌年に中華民国が成立し、清は滅んだ。

問5 5 ①

①あ。明治時代は、1868年から1912年。したがって「1910年」は明治時代の終わり頃である。X 渡沢栄一が大阪紡績会社を設立したのは、1880年代の明治時代である。③④い。大正時代は1912年から1926年。②④Y日本はシベリア出兵を、1917年のロシア革命後の対ソ干渉戦争の一環として行った。

問6 6 ③

③日本は安重根による伊藤博文暗殺の翌1910年に、韓国を併合した。①日本と結んだ金玉均らが甲申政変を起こしたのは、1880年代。②日本が朝鮮王朝と、江華島事件を口実に日朝修好条規(江華条約)を結んだのは1870年代。④三・一独立運動は、第一次世界大戦終結直後の1919年に起こった。

C

問7 7 ④

④コラム「カウンター=カルチャー=ウッドストック=フェスティバル」は、アメリカ合衆国における1960年代の若者文化についてであると考えられるので、Dではなく、Eと判断する。①コラム「貴婦人のドレス=イギリスにおける綿織物ブーム」は、イギリスにおける綿織物ブームが綿織物産業からの産業革命をひき起こしたと考えて、Aと判断する。②コラム「お雇い外国人=殖産興業を進めるために」は、明治政府の「殖産興業」というキーワードがあるので、「明治維新」を含むBと判断する。③コラム「新兵器の登場=戦車・毒ガスなど」は、戦車・毒ガスは第一次世界大戦で初めて登場した新兵器であるから、第一次世界大戦のキーワードの一つ「総力戦」を含むCと判断する。

問8 8 ④

④冷戦の終結は、1980年代末に行われたマルタ会談で、アメリカ合衆国大統領ブッシュ(父)とソ連共産党書記長ゴルバチョフが宣言した。①冷戦とは、アメリカ合衆国を中心とした資本主義陣営とソ連を中心とした社会主義陣営の、直接の戦闘をとまなわない対立のことである。ヨーロッパの西に資本主義国、東に社会主義国が位置していることから東西対立ともいう。先進国と開発途上国の対立は、北に先進国、南に開発途上国が多いことから南北問題という。②冷戦は、第二次世界大戦末期に始まった。キューバ危機は、1960年代前半にキューバにソ連がミサイル基地を建設したことから、アメリカ合衆国とソ連のあいだに核戦争が起こる危険性が高まった事件。ソ連が譲歩し、核戦争は

2027
共通テスト
直前対策問題集

第3回

歴史総合，世界史探究

第3回

第3回 歴史総合、世界史探究 チェックシート

解答科目欄
地理総合，地理探究 <input type="radio"/>
歴史総合，日本史探究 <input type="radio"/>
歴史総合，世界史探究 <input checked="" type="radio"/>
公共，倫理 <input type="radio"/>
公共，政治・経済 <input type="radio"/>

解答番号	解 答 欄									配点	解答番号	解 答 欄									配点										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9			1	2	3	4	5	6	7	8	9											
1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4	14	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	27	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	15	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	28	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	16	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	29	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
4	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	17	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4	30	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
5	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	18	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	31	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
6	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	19	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	32	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
7	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	20	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	33	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
8	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	21	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	34	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
9	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	22	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4	35	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
10	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	23	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	36	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
11	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	4	24	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	37	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
12	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	25	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	38	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3
13	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	26	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3	39	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	3

※₁ ②または㊸
 ※₂ 解答番号「7」が㊸の場合は㊸，解答番号「7」が㊸の場合は㊸

【解答・採点基準】

(60分 100点満点)

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点	
第1問 (25)	A	問1	1	④	4	
		問2	2	③	3	
	B	問3	3	④	3	
		問4	4	③	3	
		問5	5	①	3	
	C	問6	6	②	3	
		問7	7	②又は⑥	3	
	8		(注)	3*		
第1問 自己採点小計						
第2問 (19)	A	問1	9	②	3	
		問2	10	①	3	
		問3	11	③	4	
	B	問4	12	③	3	
		問5	13	①	3	
		問6	14	③	3	
第2問 自己採点小計						
第3問 (22)	A	問1	15	④	3	
		問2	16	①	3	
		問3	17	③	4	
	B	問4	18	④	3	
		問5	19	③	3	
	C	問6	20	①	3	
		問7	21	②	3	
第3問 自己採点小計						

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自己採点	
第4問 (16)	A	問1	22	④	4	
		問2	23	④	3	
		問3	24	②	3	
	B	問4	25	④	3	
		問5	26	③	3	
第4問 自己採点小計						
第5問 (18)	A	問1	27	④	3	
		問2	28	③	3	
		問3	29	④	3	
	B	問4	30	①	3	
		問5	31	①	3	
		問6	32	①	3	
第5問 自己採点小計						
自己採点合計						

(注) *は、解答番号 7 で②を解答した場合は⑥を、⑥を解答した場合は①を正解とし、点を与える。

第5問 国家の対立と提携

A

問1 [27] ④

④ 図bは、ヘレニズム時代のセレウコス朝シリアが成立した前4世紀末の地図で、地中海東岸からインダス川流域まで領有していた。しかし前3世紀半ばには、アム川上流域のバクトリアやイランのパルティアが自立し、図aの前3世紀末の地図ではセレウコス朝の領域は半減している。①② アンティゴノス朝マケドニアは、ヘレニズム時代にバルカン半島東南部を支配した国である。

問2 [28] ③

③い。プラタイアの戦いは、前5世紀前半にサラミスの海戦でギリシア艦隊がペルシア艦隊を破った後、ギリシア連合軍がペルシアの陸軍を撃破した戦いで、ペルシア戦争におけるギリシアの勝利が決定的になった。Xペルシア戦争は、ペルシアの支配下にあったイ

オニア地方のギリシア植民市が反乱を起こし、ギリシア本国のポリスがこれを支援したことをきっかけに始まった。①②あ。カイロネイアの戦いは、前4世紀後半に、マケドニアのフィリッポス2世がアテネ・テーベ連合軍を破った戦い。③④Yギリシア諸都市とペルシアがシリア進出をめぐる争った事実はない。

問3 [29] ④

④い。財産額に応じて市民の権利と義務を定めた財産政治や債務奴隷の禁止などのソロンの改革は、前6世紀初頭に行われた。う。クレステネスが陶片追放(オストラキスマス)の制度を始めたのは、前6世紀末のこと。あ。ペリクレスのもとで古代の民主政治が完成し、アテネのアクロポリスにパルテノン神殿が再建されたのは、ペルシア戦争後の前5世紀後半であった。

B

問4 [30] ①

①イギリスとインド進出をめぐる争い、プラッシーの戦いで敗れたイはフランスである。14世紀初頭に三部会を初めて招集したのは、カペー朝のフランス王フィリップ4世である。②18世紀前半のオーストリア継承戦争で、オーストリアのマリア=テレジアからシュレジエンを奪ったのは、プロイセン王のフリードリヒ2世である。③16世紀後半のスペイン王フェリペ2世は、ポルトガルを併合して、「太陽の沈まぬ帝国」を築いた。④アンリ4世はブルボン朝初代のフランス王で、16世紀末にナントの王令を出して、カルヴァン派(ユグノー)の信仰を、禁止したのではなく認めて、ユグノー戦争を終わらせた。

問5 [31] ①

①あ。Aでは、ギリシアの諸ポリスがペルシア軍の再攻に備えてアテネを中心にデロス同盟を結成する一方で、スパルタを中心とするペロポネソス同盟と対抗したが、Bでは、マイソール王国の指導者がフランスの協力を得る一方で、マラーター同盟などの他のインドの地方勢力がイギリス側についたと記されており、諸国家や勢力の提携と対立が主題であると判断できる。X19世紀末の再保障条約は、ドイツ・オーストリア・ロシアの三帝同盟がバルカン半島をめぐるオーストリア・ロシアの対立で崩壊した後に、ドイツがロシアとの関係を維持するために結んだものであり、提携と対立という主題に合致する。④⑤⑥い。Aではアテネがデロス同盟の財務を支配していたことが記されているが、Bには経済面の記述はないので、経済的発

展がA・B共通の主題とはいえない。②⑥Yポルトガルによるアジア航路(インド航路)開拓は、経済的発展の主題には合致するが、提携と対立の主題には合致しない。③⑦Zアメンヘテプ4世(アクエンアテン)の改革は、アメン=ラー信仰の神官団の勢力を抑えるため唯一神アテン(アトン)の信仰を強制したもので、提携と対立、経済的発展のいずれにも合致しない。

問6 32 ①

①前5世紀頃のガンジス川流域では、都市国家が抗争してマガダ国が有力となる一方、祭式中心のバラモン教に対する批判が強まり、クシャトリヤやヴァイシャの支持を受けた新たな宗教として、ガウタマ=シッダールタが仏教を、ヴァルダマーナ(マハーヴィーラ)がジャイナ教を創始した。②ヘレニズム文化の影響を受けて仏像が制作されたのは、マウリヤ朝ではなく1世紀から3世紀のクシャーナ朝時代のガンダーラ美術においてである。マウリヤ朝は前4世紀から前2世紀の王朝で、アショーカ王のときに南端部を除くインドからアフガニスタンにかけてを支配した。③戯曲『シャクンタラー』を著したのは、ナーナクではなくグプタ朝時代のカーリダーサである。ナーナクは、イスラーム教の影響を受けてヒンドゥー教を改革し、16世紀にシク教を創始した人物である。④ムガル帝国のシャー=ジャハーンが建設したのは、クトゥブ=ミナールではなくインド=イスラーム文化を代表するタージ=マハルである。クトゥブ=ミナールは、ゴール朝の将軍アイバクが建設したミナレット(光塔)で、アイバクはその後、デリー=スルタン朝最初の奴隸王朝を創始した。

●写真提供・協力等

ユニフォトプレス/歴史学研究会編 岩波書店『世界史史料10』『世界史史料11』『世界史史料12』/山川出版社 長谷川貴彦著『世界史リブレット116 産業革命』/Steve Vidler/アフロ/国立故宮博物院/Photofest/アフロ/雄山閣 中野定雄・中野里美・中野美代訳『プリニウスの博物誌』